

# 大学自己評価部会だより

第27号 (平成24年5月)

## ■教育研究目標

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1) 新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2) 歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3) 高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4) 歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5) 国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

## アンケートの調査結果を報告します

歯学部学生を対象とした奨学制度の認知度、アルバイトの状況、大学の学習支援の満足度等を平成18～22年度の各年度で比較しました。

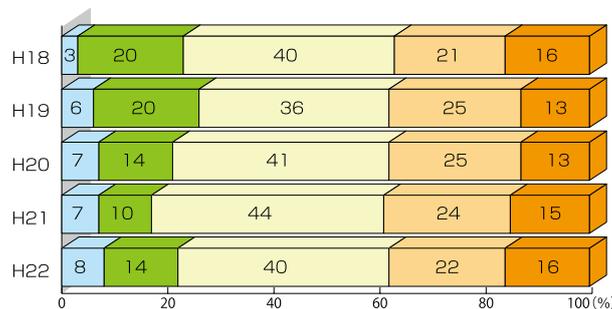


### ① 奨学制度の認知度、アルバイトの現状

歯学部学生において奨学制度の認知度にはあまり変化はありません。

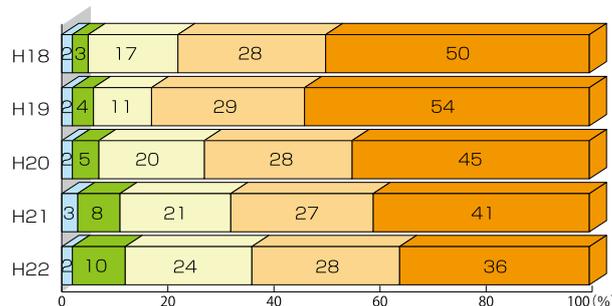
アルバイトを「これからしたい」と思っている学生は増えていますが、実際にアルバイトをしている学生は年々減少しています。一方、アルバイトを「全くしよと思わない」学生の割合も漸増しています。

本学で取り扱っている奨学制度を知っていますか



よく知っている  
一部知っている  
聞いたことがある  
全く知らない  
知る必要がない

本学に入学してアルバイトをしていますか。  
あるいはこれからしたいと考えていますか



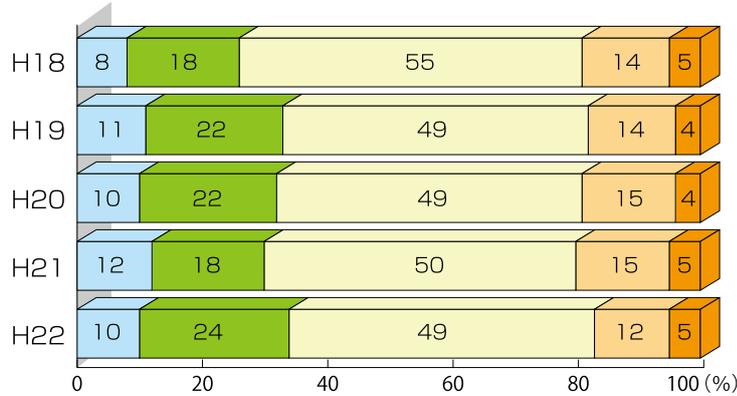
現在している  
過去にしていた  
これからしたい  
全くしよと思わない  
その他

## ② 学習支援、学習環境の満足度

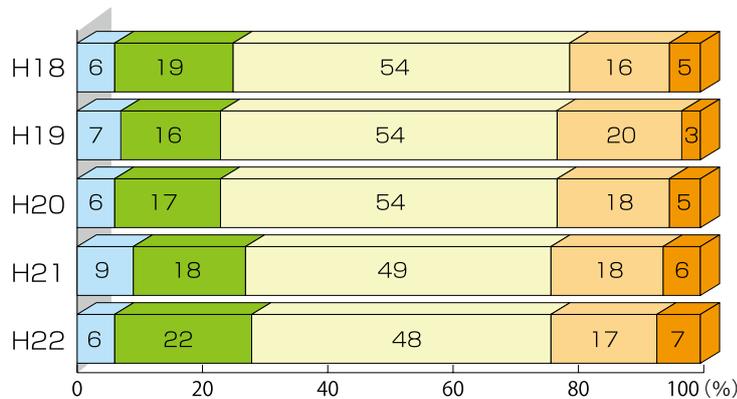
本学の教育(講義・実習)に対する満足度では、満足度が「低い」または「少し低い」学生は合わせて1割程度(大学自己評価部会だより23号参照)でした。

しかし、大学全体の学習支援および学習環境への満足度では、「低い」または「少し低い」学生の割合が3割程度となっています。

大学全体の  
学習支援の  
満足度



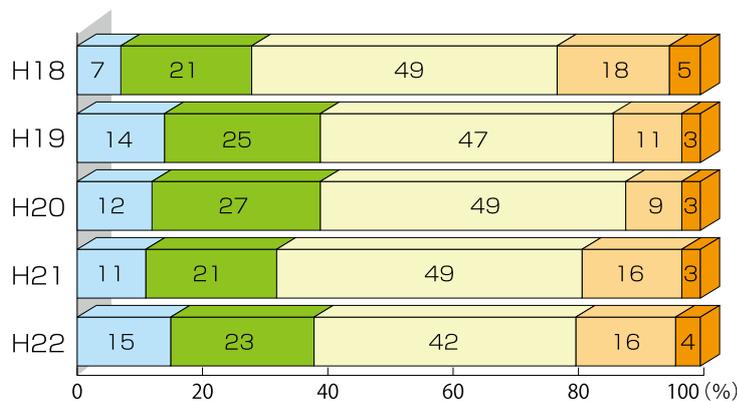
大学全体の  
学習環境の  
満足度



## ③ 学習相談・助言

本学の学習相談や助言が適切に行われていると「思わない」または「どちらかというと思わない」学生は、22年度では38%となっています。今後、改善していかなくてはなりません。

総合的に判断して本学の  
学習相談や助言などは  
適切に行われている  
と思いますか



# 大学自己評価部会だより

第28号 (平成24年7月)

## 大学の理念

1. 高度な専門性を持った歯科医療人の育成
2. 地域医療の中核的役割を果たす
3. 歯科医学を支える研究の推進

## アンケートの調査結果を報告します

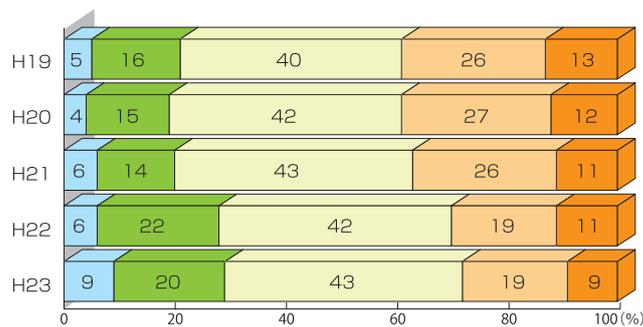
学部学生を対象とした学習環境満足度調査(図書館およびコンピューター演習室について)を平成19年度～平成23年度で比較しました。



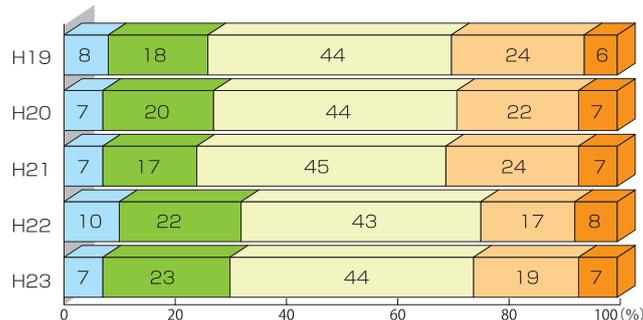
### 1 図書館への満足度

図書館の学習環境、図書、学術雑誌への満足度はH19年度に比べ、減少傾向が認められました。その要因として図書館の利用数の増加に伴う席の確保の困難さ、人気のある本が借りづらくなったりすることなどが考えられます。電子ジャーナルについてはあまり変動がありません。

図書館での  
学習環境

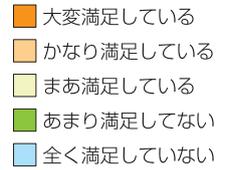
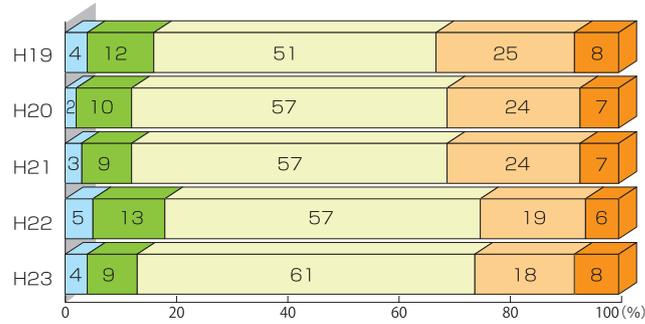


図書館の  
図書

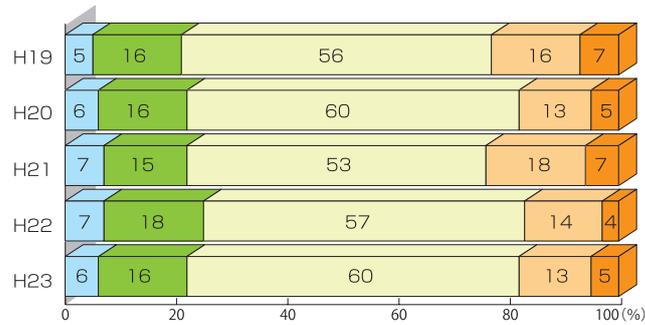


■ 大変満足している  
■ かなり満足している  
■ まあ満足している  
■ あまり満足していない  
■ 全く満足していない

図書館の  
学術雑誌



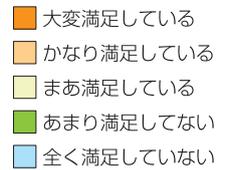
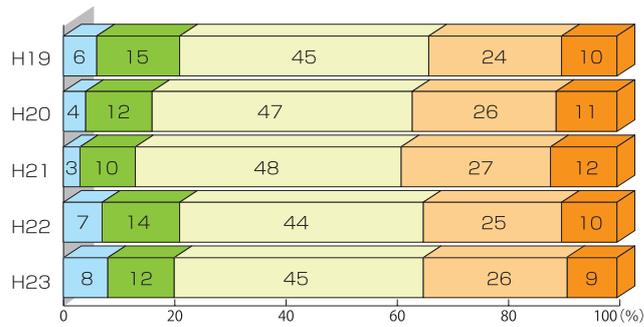
電子  
ジャーナル



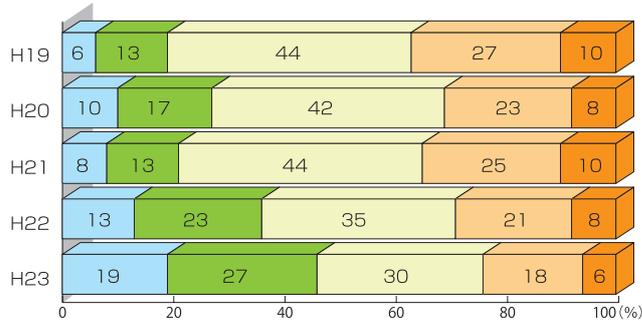
## ② コンピューター演習室への満足度

コンピューター演習室の学習環境への満足度は大きな変動はありません。一方、パソコンへの満足度はH19年度に比べ、減少傾向が認められました。

コンピュータ  
演習室での  
学習環境



パソコン



# 大学自己評価部会だより

第29号 (平成24年9月)

## ■教育研究目標

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1) 新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2) 歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3) 高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4) 歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5) 国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

## アンケートの調査結果を報告します

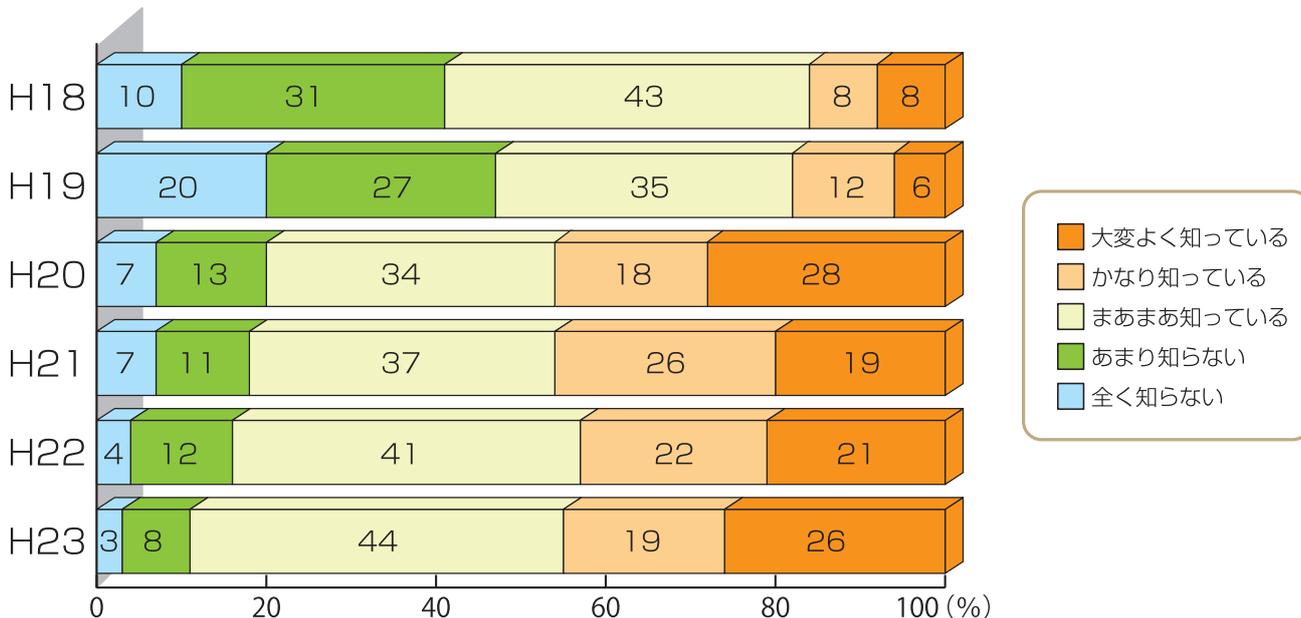
学部学生を対象とした大学理念の周知度、講義、実習および大学教育への満足度を平成18～23年度の各年度で比較しました。



### ① 大学理念の周知度

平成23年度は平成22年度に比べ、(大変よく知っているおよびかなり知っているの割合)の増加が認められました。それにともない、(あまり知らないおよび全く知らないの割合)の大幅な減少も認められました。

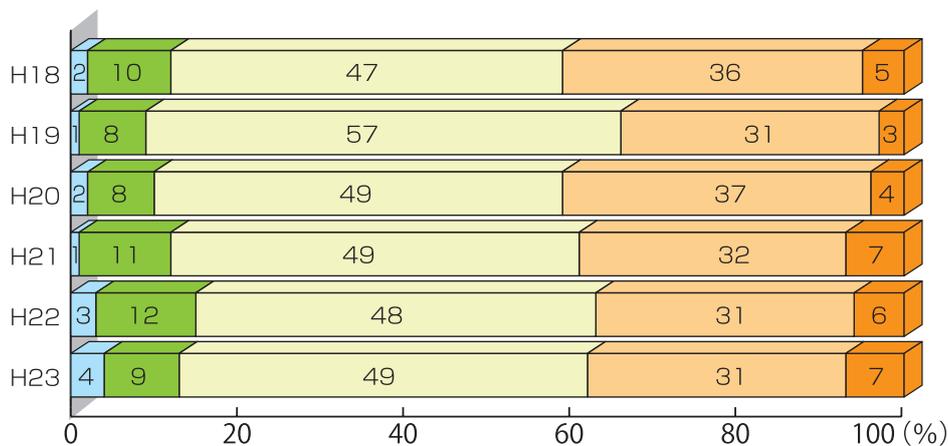
皆さん、さらなる大学理念の周知度向上を目指して頑張りましょう!!



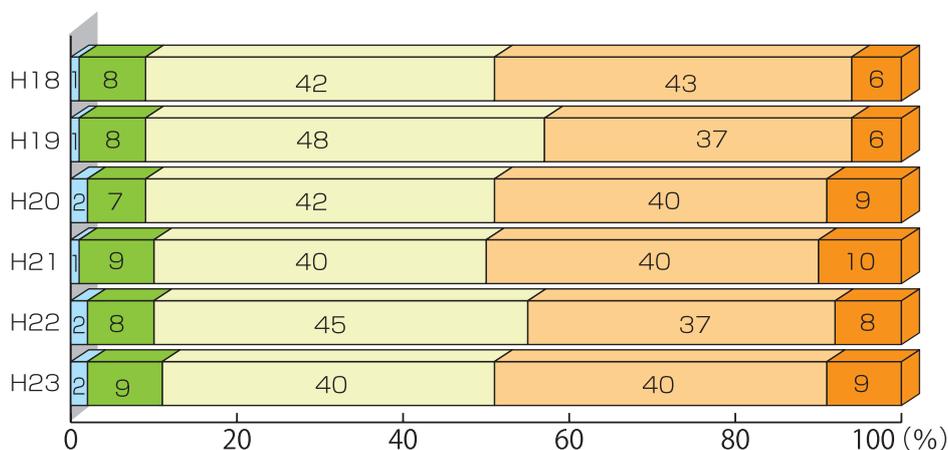
## ② 講義、実習の満足度

平成23年度は平成22年度に比べ、実習への満足度の(高いおよび少し高いの割合)の増加が認められました。今後は講義における満足度が上がるように教育改善の努力をしていかなくてはなりません。

講義の満足度

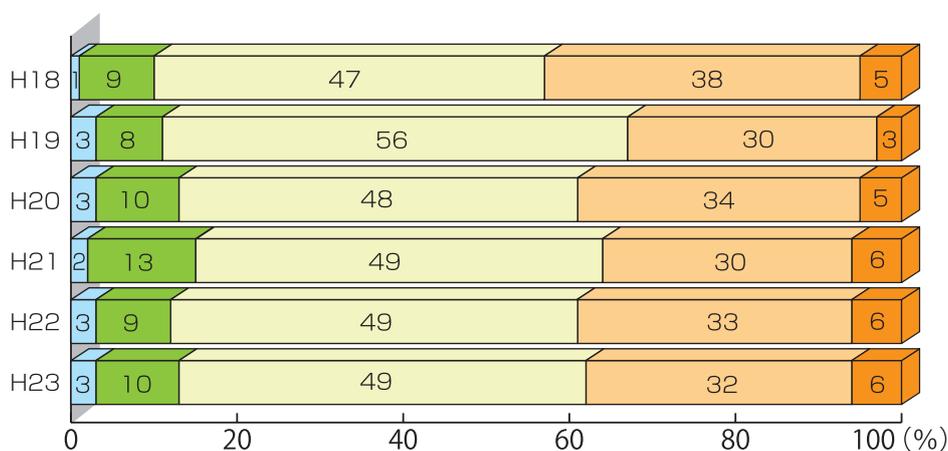


実習の満足度



## ③ 大学教育への満足度

平成23年度は平成22年度に比べ、大学教育への満足度はほとんど変化は認められませんでした。今後は大学教育の満足度が上がるように教育改善の努力をしていかなくてはなりません。



# 大学自己評価部会だより

## 第30号 (平成24年11月)

本学に、入学者受入方針(アドミッションポリシー)に加え、教育課程編成・実施方針(カリキュラムポリシー)と学位授与方針(ディプロマポリシー)が定められました。今回はカリキュラムポリシーを掲載します。

### ■ 歯学科

- (1) 医療人として具備すべき、倫理観やコミュニケーション能力を涵養するため、充実した人文科学系科目・社会科学系科目を設置する。
- (2) 医療の国際化・国際社会への貢献のために必要な外国語能力を養成するため、外国語教育科目を設置する。
- (3) 歯科保健医療の高度な専門知識・技能を養成するため、専門基礎分野および専門臨床分野科目を設置する。
- (4) 口腔の健康と全身の健康との関連性を理解する能力を養成するため、一般基礎分野および隣接医学分野科目を設置する。
- (5) 課題探求能力・問題解決能力・研究能力・コミュニケーション能力など、医療人として必要な能力を育成するため、テュートリアル教育・研究室配属などの教育を行う。
- (6) 医療人として必要な科学的思考を涵養するため、学際領域と関わりの深い教育を行う。

### ■ 口腔保健学科

- (1) 社会人・医療人が享有すべきコミュニケーション能力を涵養するため、充実した自然科学系、人文科学系および外国語系科目を設置する。
- (2) 口腔機能に関する専門的知識を活かし、歯科衛生士として就労するために必要な専門基礎分野および専門分野に関する科目を設置する。
- (3) 保健・医療・福祉の分野と連携できる人材を育成するため、医学・看護学一般、先進医療、先進歯科医療、食育と栄養、摂食嚥下支援に関する科目を設置する。
- (4) さまざまな職域の健康の維持増進に寄与できるよう、第1種衛生管理者資格の取得に必要な科目を設置する。
- (5) 医療人として必要な科学的思考を涵養するため、学際領域と関わりの深い教育を行う。

## アンケートの調査結果を報告します

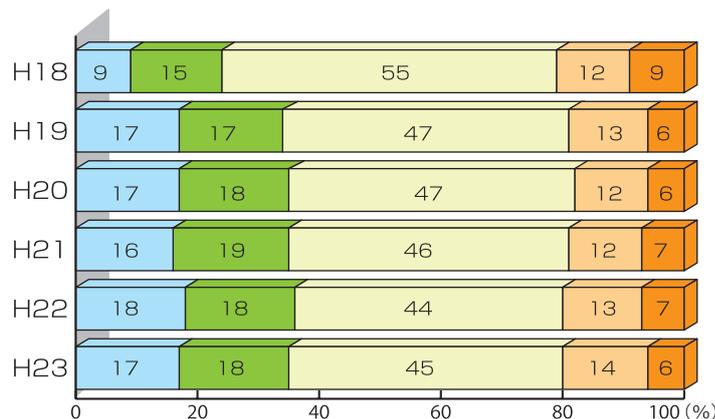
学生のニーズの把握、心身の健康に関する相談室の認知度および自主学習時間に関する状況について、平成18年度～平成23年度の6年間を比較しました。

### ① 学生のニーズの把握

平成19年度以降、一定して約35%が「把握しているとは思っていない」と回答しています。



本学として、生活面での皆さんのニーズを適切に把握していると思えますか。

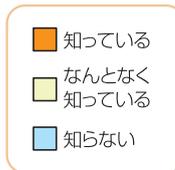
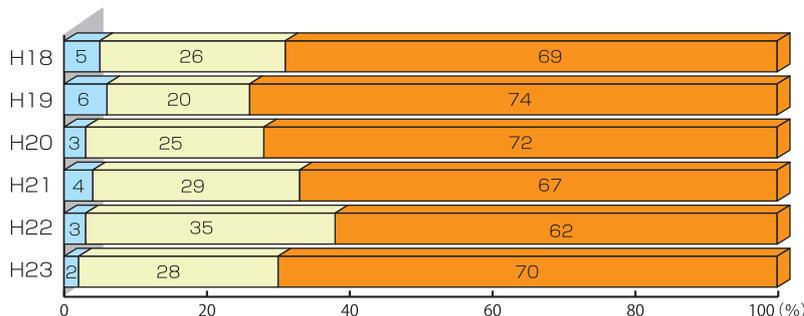


- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらともいえない
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない

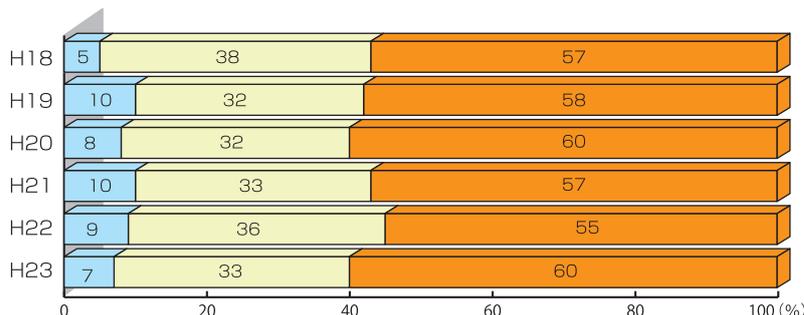
## ②健康に関する相談室の認知度

健康管理室とカウンセリング・ルームの認知度は93%～98%に達し、「知らない」人が次第に減少してきています。なお、平成23年度に1回以上利用した人は、健康管理室が40%、カウンセリング・ルームが18%でした。

本学に健康管理室があるのを知っていますか。



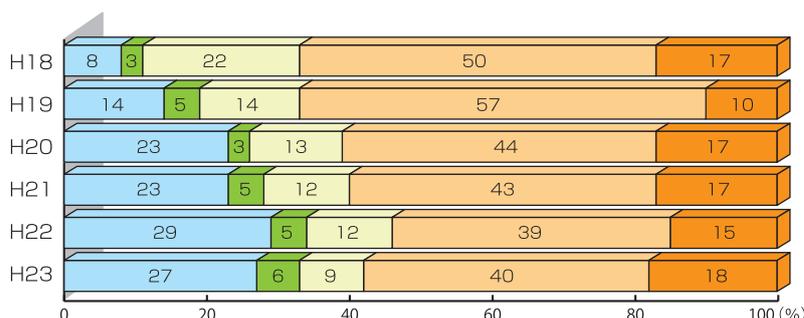
本学にカウンセリング・ルームがあるのを知っていますか。



## ③自主学習

本学の図書館の利用率は伸びず、30%弱で止まりました。自習室が伸びず、自宅学習者が多い傾向にあります。学習時間は、1日に1時間未満の割合が減少傾向にありましたが、今回は増加に転じました。

土日・祝祭日など、大学が休みの時の自主学習は主にどこを利用しますか。



試験勉強を除くあなたの自主学習時間は、1日平均何時間ですか。

